

## 主が命じられたとおりに

出エジプト記三九章32〜43節

幕屋、すなわち会見の幕屋の建設のすべては完了した。イスラエルの人々は、すべて主がモーセに命じられたとおりに行った。(32)

5/

幕屋建設の工事はここで完了しました。彼らの工事の最大の特徴は、「すべて主がモーセに命じられたとおりに行った」ということでした。三九章から四〇章にかけて、この表現が繰り返されています。神の宮を建設するときの絶対条件は、主が命じられたとおりに建てるということです。私たちが神の宮である教会を建て上げるときも、「すべて主が命じられたとおりに」という姿勢が大切です。会堂という建物は、それぞれの好みや利便性を考えて自由に建てることができず。しかし、その中身については、主が望んでおられるとおりの教会を建てるのが求められます。キリストの体と言われる教会は私たちのものではなく、頭なる主のものだからです。教会の将来を考えると、私たちが何を望むかではなく、主が何を望んでおられるかを第一に考えていきたいものです。